

意見交換における本部委員の主な意見

□ 推進計画改定（案）について

- ・知事が就任され、このタイミングで改定されることは、知事の思いも入って、前に押し進めるベクトルとなる。
- ・分野別会合の意見がしっかりと反映されており感謝申し上げる。
- ・工程表等、計画がより具体的になったことを評価する。
- ・既存の取組を着実に推進していくことが重要であり、港湾、工業用水、道路等のベースはしっかりと推進していただきたい。
- ・産業インフラの長寿命化が入ったことは非常に重要。長期的な戦略を立て、効果的・経済的に推進してほしい。
- ・再生可能エネルギーの導入促進が明確に打ち出されたことを評価する。
- ・維新150年に向け、スピード感が感じられるよう、県民が一丸となって取り組んでいくべき。
- ・維新150年に向けて、「長州」という言葉の多用化を。チーム長州として、県全体で盛り上げていくことが大切。
- ・観光は日本海側だけでなく、コンベンションの誘致などで瀬戸内海側と連携すればより盛り上がるのではないかと。
- ・6次産業化と農商工連携を一体的に推進することで、ハード・ソフト両面で、女性の起業が進むのではないかと。
- ・山口県は木質バイオマスが多く、森林バイオマスエネルギーを推進していただきたい。
- ・中堅・中小企業は県の技術力を支えており、今後の改定では、具体

的な内容がみえるようもっと力を入れるべき。

- ・キャリアを積みたいと考える女性への施策が必要。
- ・人材育成は全てにおいて重要。山口県の特徴を活かしながら、異業種交流等を進め、若い人が自分の仕事に自信が持てる取組などをしっかり進めるべき。

□ 推進計画の進め方について

- ・各プロジェクトを限られた原資の中で進めていくためには、優先順位を決めることが重要。費用対効果や県民の安全の面などを考え、総合的な視点で優先順位を検討して欲しい。
- ・5つの産業戦略指標は、全国的な経済動向に左右されるものもあり、プロジェクトの推進によって達成できる指標を掲げることで成果を見せていくことも大切。
- ・なるべくそれぞれの施策について、数値目標を打ちだして欲しい。
- ・アクションプランができているものはオンスケジュールで進め、抽象的に記載されている取組については、早くアクションプランに落とし込んでいく必要がある。
- ・多くの取組成果が記載されているが、可能な範囲でプロジェクトの実施効果を示して欲しい。